

# 史跡興國寺城跡整備基本計画

2026

沼津市教育委員会



## 例　言

1. 本書は沼津市根古屋字赤池ほかに所在する史跡興国寺城跡の整備基本計画である。
2. 本計画の作成は令和 4 年度（2019 年度）に事前準備に着手し、令和 5～7 年度（2023～2025 年度）に行った。
3. 計画策定にあたり、興国寺城跡整備調査委員会（委員長：服部英雄氏）、文化庁、静岡県スポーツ・文化観光部文化財課の指導を得た。
4. 本書の執筆・編集は、沼津市教育委員会事務局文化振興課が行い、業務の一部を(株)文化財保存計画協会、(株)オリエンタルコンサルタンツに委託した。
5. 曲輪等の名称は、沼津市教育委員会が平成 31 年（2019）3 月に刊行した『史跡興国寺城跡調査報告書』に倣う。また本計画内での調査成果の概要等については、報告書に掲載した内容を一部抜粋・整理して再録した。

# 目 次

## 例 言

第1章 整備基本計画策定の経緯と目的	1
1－1 整備基本計画策定の経緯	1
1－2 整備基本計画の目的	2
1－3 上位・関連計画	6
1－4 検討委員会の設置と経過	10
第2章 興国寺城跡を取り巻く環境	13
2－1 地理的環境	13
2－2 自然環境	14
2－3 歴史的環境	22
2－4 社会的環境	26
第3章 興国寺城跡の概要	33
3－1 興国寺城の歴史	33
3－2 発掘調査成果	34
3－3 史跡指定の状況	46
3－4 史跡の本質的価値	47
3－5 史跡に関わる構成要素	50
第4章 史跡の現状と課題	51
4－1 調査研究の現状と課題	51
4－2 保存整備の現状と課題	52
4－3 活用整備の現状と課題	58
第5章 整備の理念と基本方針	61
5－1 目指す姿	61
5－2 整備の方向性	62
5－3 段階的整備区分	63
第6章 整備基本計画	65
6－1 全体計画と整備の方向性	65
6－2 整備に向けた調査研究計画	70
6－3 史跡保存のための整備計画	71
6－4 保存活用のために特筆すべき整備	78
6－5 活用のための整備計画	88
6－6 先端技術による文化財活用・整備	119
第7章 整備実施計画	121
7－1 時期別整備工事計画	121
7－2 管理運営の体制整備	127